



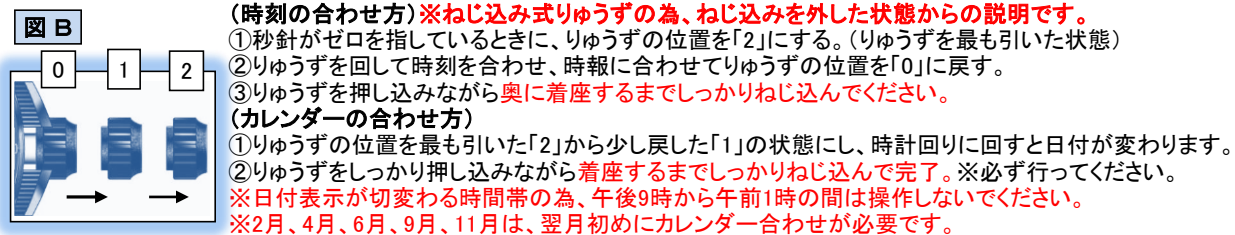
BLUEIMPULSE SP SILVER EDITION (S720M-04)



基本操作方法（各部名称）



■ 時刻・カレンダーの合わせ方



■ 針位置調整 ※図A及び図B参照 ①～⑦の順に切り替わります。(⑦→②に戻ります)

- ①図Bの2の位置にリュースを引き出します。※時分針が動く状態です
 - ②Aボタンを2秒以上押しと「6時位置のクロノグラフ分針」が1周回り、修正モードになります。
 - ③Bボタンを押すと「6H位置のクロノグラフ分針」が動きます。(クロノグラフ分針の調整)
 - ④Aボタンを2秒以上押しと「クロノグラフ1/5秒針」が1周回り、修正モードになります。
 - ⑤Bボタンを押すと「クロノグラフ1/5秒針」が動きます。(クロノグラフ針調整)
- ※必要に応じてこの段階で2秒間Aボタンをクリックすると、再び②の手順からできます。終わりましたらリュースをしっかりと元に戻してください。
- 【システムリセット】充電しても動かない場合
りゅうずを2の位置まで引く
↓
AとBのボタンを同時に2秒以上押し
↓
左記システムリセット(修正)後に行う。
※長期充電をしていなく止まってしまっている場合

■ ベルト交換・ベルトサイズ調整の仕方



※矢印の溝部分から付属の工具で外します。

～ベルト交換の仕方～

※図C参照 メタルベルト(標準仕様)

- ①図Cの矢印部分に付属の工具を差し込んでバネ棒を縮める。(ベルトの12時側、6時側それぞれ片側だけで簡単に外す事ができます)
- ②新しく取り付けるベルトを用意し、取り外したベルトに使用していたバネ棒をセットする。
- ③ベルトに取り付けたバネ棒の片側を時計本体図C部分に差し込み、反対側のバネ棒を縮めながらセットして取付完了。

★**メタルベルト仕様** (サイズ:約12cm～21cm 175g～215g)
耐久性のあるメタルベルトの仕様。

★**バリスティックナイロンベルト仕様** (サイズ:約16cm～22cm 約134g)
軽量で通気性に優れ、防弾チョッキにも使用される耐久性を持つアジャストフリー仕様。 ※サイズ及び重さは参考値

～ベルト調整の仕方～

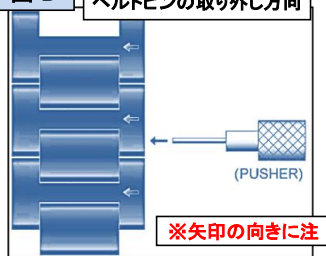
※図D参照 メタルベルト(標準仕様)

裏側にある「矢印」の方向にアジャストピンを抜く事ができます。図Dを参考に、サイドにある穴に工具を差し込みピンを抜いてください。※ベルトコマを取り外す際に、ピン等なくさないように気を付けてください。※ベルトの調節等ご不明な点は、裏面「アフターサポート」にご相談ください。

～ バリスティックベルトバージョン ～



図 D ベルトピンの取り外し方向



【ご注意】

- ・ベルト調整の際にはケガ等しないよう注意して行ってください。
- ・メタルベルトの場合、コマ足し(さらに大きくする)等のご要望につきましては、裏面のアフターサポートにご相談ください。
- ・付属の工具は「ベルト交換用」となります。
- ・ベルト調整用の工具(アジャストツール)は別途必要となります。弊社オフィシャルサイトをご参考ください。



■BLUE IMPULSE SP(S720M-02)の機能と構造



クロノグラフ機能

- クロノグラフ1/5秒単位で60分まで計測。
 ※1/5分計測定は60分後自動停止。
 《標準的測定》
 ①Aボタン(start)→Aボタン(Stop)→Bボタン(Reset)
 《累積経過時間測定》
 ①Aボタン(start)→Aボタン(Stop)→Aボタン(Restart)
 →Aボタン(Stop)→Bボタン(Reset)

TACHYMETER ~タキメーター機能~ ※ベゼル外側

おおよその走行速度等を測る機能です。1kmを何秒で走行したかによって、その区間の平均速度を算出します。

【使い方(例)】

- ①Aボタンを押し計測を開始します。
- ②「1km」走行したときにAボタンを押しSTOPする。
STOPの際に表示している針位置で、その区間の平均速度がわかります。(例)45秒→「80」を表示(平均時速80キロ)

200m 防水機能

20気圧をクリアした高い防水性は日常生活はもちろん十分な防水機能で時計本体を守ります。

※潜水防水時計ではありません。

TELEMETER ~テレメーター機能~ ベゼル内側

光と音の速度差から距離を計測する機能です。雷の光と音、砲弾の光と着弾の音などから距離を測定できます。

【使い方(例)】

- ①雷が光った際にAボタンを押し計測を開始する。
- ②雷の音が聞こえたら再びAボタンを押しSTOPする。
クロノグラフの秒針がとまった目盛の数値が雷のここまでの「距離」となります。(例)15秒→約5km

図 E

耐磁・耐衝撃 構造図 ※参考



耐磁・耐衝撃構造(その他)

※図E参照

- 【ガラス】サファイヤクリスタル(下面=K-1硬質ガラス)
- 【ケース】ステンレス(ブルーIP)
- 【ダイヤル】ソーラーメッシュ、スーパーパールミノバ(強蓄光)
- 【耐磁構造】3層遮蔽型構造※黒色部
- 【耐衝撃】衝撃吸収材※赤色部【裏側スケルトン構造】



※J-SOLARとは弊社が開発するJSDFソーラー発電機能を搭載したモデルです。

■本製品(J-SOLAR)の機能について

【パワー消費警告(充電警告)機能】 ※電池残量1.2Vで警告表示開始、1.0Vで運針停止(通常1.5V)

電池残量が低下すると、警告表示として秒針が2秒間隔で動きます。
 時計としての動力源保護のため、クロノグラフ機能については1.35V段階で停止となります。
 秒針が通常運針する(1秒運針)するまで光を当てて充電してください。
 ※光の強さ等環境により充電の時間は異なります。充電時間の目安を参考に充電を行ってください。

■~本製品の上手な使い方~

本製品を快適にご使用いただくためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。
 ご使用になる前に時計に光をあて十分に充電をしてください。(一度完全に停止すると、動き出すまでに時間がかかる場合があります)
 一度フル充電すると一定期間は充電しなくても時計は動き続けますが、毎日の充電に心がけてご使用ください。
 充電は時計の文字盤に日光や蛍光灯の光を当てる事で行われます。時計が停止している場合は、太陽光など強い光で充電してください。
 この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。(過充電防止機能付き)
 ※直射日光での充電をおすすめ致します。(時計を外した時も、できるだけ明るい場所に置くなど心がけてください)

■二次電池の交換について

この時計には電気エネルギーを蓄える二次電池が内蔵されております。
 使用されている二次電池には、水銀などの有害物質は一切使われておりません。
 この時計に使われている二次電池は充電を繰り返すため、一般の電池のように定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長期間の使用による歯車の汚れや油切れなどにより、電流消費が大きくなり二次電池の消耗が早くなります。

■取扱上の注意

- ・充電時、時計が高温になると故障の原因となります。高温下での充電は避けてください。(例:車のダッシュボード、白熱灯やハロゲンランプなど高温になりやすい場所)
- ・水回りでのボタン操作、リュース操作は絶対におやめください。
時計内に水分が入り、曇りや水入りの原因となります。※故障の原因となります。
- ・弊社正規取扱店以外での修理およびご自身(個人)での修理は故障の原因になるばかりでなく、けが等につながる恐れがありますので絶対にしないでください。
- ・保証の適用は別紙保証書をご参照ください。

■アフターサポート

製品に関するお問い合わせは、「ケンテックスアフターサポート」にお問い合わせください。
 故障その他定期的なメンテナンスを含むアフターサービスにつきましては、必ず弊社にご依頼くださいますようお願い致します。

ケンテックス アフターサポートダイヤル TEL:03-6803-0045

ソーラームーブメント仕様

- 稼働時間 6ヶ月(フル充電時)
 - 充電時間 5時間(参考環境:100KLX 太陽光下)
65時間(参考環境:3,000LX 蛍光灯下)
- ※1,000LX=1KLX 太陽の平均:32KLX~100KLX
 ※充電時間はムーブメント仕様に基づく参考数値で、
 ダイヤル透過率30%の条件です(S720Mは50%以上)。

環境ごとの明るさの目安(JIS照度基準)

- 屋外(晴天) 100,000LX(100KLX)
 - 屋外(くもり) 10,000LX(10KLX)
 - 屋内 300W蛍光灯 3,000LX
- (JIS 照度基準)
 学校教室300LX ・店舗等300~500LX

製品仕様(ムーブメント仕様)

- ・型式 S720M (VS75A)
 - ・仕様ムーブメント 日本製ソーラームーブメント
 - ・水晶振動数 32,768Hz
 - ・時間精度 月差±20秒(リスト装着時)
 - ・作動温度範囲 -5℃~+50℃
 - ・電池 チタニウム-リチウム-イオンセカンドバッテリー
- ※仕様は予告なく変更する場合があります。